

明日はこれを読もう

二見時代小説文庫



小杉健治 致命傷

栄次郎江戸暦23

横恋慕が
招く意想外な
「殺し」の
連鎖…



栄次郎を訪ねてきた江戸屋の娘お糸。五年前、守田屋のおそめを巡って兄を死なせて逃げたおそめの許嫁・清吉。その清吉を仇をとろうと父が待ち構えているという。「父を“人殺し”にしないように清吉さんを護ってください」。窮地の清吉を護りつつ、栄次郎は事件の謎解きに挑む。

二見書房